

## 私の生活の一部伝書鳩飼育 第11弾

令和元年5月吉日



今回で11回目の掲載になりますが、鳥の名はアキ1号といいます又はアキ806号とも呼びます 少し前になりますが2005年の秋レース一般500Kに於いて埼玉連合会優勝鳩ですこの鳥の両親は♂鳩が東京足立のK・K氏のフェルハイエ系で配合鳩♀鳩は埼玉連合会M・Aさんの鳥でゴールデンペアーです。前ページでハル3号でのM・Aさんとの関わりがありましたが、その時にM・Aさんの鳥で地区N総合優勝とグランプリ総合優勝の掛け合わせがこの鳥の母親でゴールデンペアーと呼んでいます。♂方の足立のK・Kさんとの繋がりは以前にも出てきましたが私の弟の知り合いです。まだまだ鳩レースの成績がかんばしくない時に弟から足立で強い人がいるから幾つか手に入れてみようかと言われたので、できるなら頼むよと御願いしました。たまたまK・Kさんが鳩飼育を断念せざるを得ない状況にありました それは借りていた鳩舎の場所を使えなく成るということでした ちょうどK・Kさんも鳩舎のことで悩んでいたやさきだったそうです 弟からK・Kさんに何羽か兄貴に挙げたいので頂きたいとの話をしたところ、それじゃー全部越谷に引き取ってもらおうよと

言うことになったそうです。それで私の鳩小屋に来ることになったというわけですね。主流は恩田フェルハイエ・片野ビノア系です。当時のK・Kさんの成績は足立区中心の日鳩こだま支部では常に上位の成績でしかも色々なレースを東京で優勝を果たしていましたがね。その鳥が来たならそれなりの成績を残さないと申し訳ないと思いましたがね。そして♀方が先ほど説明した通りの鳩でM・Aさんは私からみれば鳩の神様。子供の頃からの憧れの人。前にも登場して頂いたと思いますが。(その後のことは前にも掲載されておりますのですが) 中学時代通学路の途中にあり毎日毎日鳩小屋を眺めながら通ったものでしたし恐れ多くて話しかけことなどできませんでしたね(笑)。その人が(鳩の神様)今一緒にレースをしていることが。それだけでうれしいですよ。M・Aさんとはその後前文で掲載している通りある仕事がきっかけで親しくさせていただいています。♀親鳩ですがM・Aさんは既に700K・800K総合優勝されていましたが、その鳥をブリーダーとして使用して使用していましたので、交配鳩を一羽頂いてきました。その交配鳩の名前がゴールドンペアーで今回の♀親です。やはり幾ら飼育の腕がいいといっても問題は鳩ですからね。私は本当に恵まれていると今でも思っています。私は鳩での関わり合いで色々な人との出会いがありました。そしてお世話にもなり成績も人並み以上に上げさせて頂いております本当にラッキーBOYだと思います。なかなかお金をいっぱい使っても目が出ない人が沢山いる中で私は短い年数で大したお金もかけずに上位まで登りつめることが出来ました事は本当に有難いことだと思っておりますとともに幸せ者です。未だ総合優勝はありませんが一応は目標ですからつづけます。そんなに欲張りでもありませんが。これからあと数年は続けられると思っておりますので何としたいですと思っております。最近では吉川ロータリークラブに参加させて頂いているせいか。きちんと調整ができませんからレース成績は今一です。それを理由には成りませんが、やはり二足の草鞋は履かせないということですか甘くないです。もう少しクラブ内が落ち着いたら。もう一度鳩レースに専念したいと思っております。早く埼玉連盟総合レースで優勝したいものです。